

I 類

土木造園(造園)専門問題

令和6年度施行 特別区職員 I類採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題は、〔問題1〕から〔問題6〕まで6題あり、このうち4題を任意に選択して解答してください。4題を超えて解答した場合は、〔問題1〕以降解答数が4に達したところで採点を終了し、4を超えた分については採点しないので、注意してください。
- 2 解答は解答用紙に記入してください。問題に記入しても採点しません。
- 3 解答時間は1時間30分です。
- 4 問題の内容に関する質問には、一切お答えしません。
- 5 問題集を切り取ることは固く禁じます。
- 6 問題は持ち帰ってください。

特別区人事委員会

〔土木造園(造園) 問題1〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の①、②は、イギリスとアメリカの公園に関する記述であるが、文中の空所A～Dに該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① 「パーク (park)」は、本来、イギリスの王侯貴族が所有する柵などで囲われた を意味しており、これが市民に開放されたことが公園の始まりである。
- ② アメリカ、ニューヨーク市のセントラルパークは、農業土木技師の らにより設計された。セントラルパークの特徴は、都市の中に を再現したこと、4本の横断道路を掘割にし、園内から通過交通が見えないようにしたこと、園内の徒歩、乗馬、馬車による交通を により分離したことなどである。

(2) 茶庭(露地)に関する次の問①、②に答えよ。

- ① 茶庭(露地)について、茶室を含めて説明せよ。
- ② 石灯籠、中門及び蹲踞について、それぞれ説明せよ。

〔土木造園(造園) 問題2〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の①、②は、イギリスとフランスの都市計画に関する記述であるが、文中の空所A～Eに該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① アーバークロンビーによる大ロンドン計画は、ロンドンを中心に四つの環状帯に区分したもので、このうち、は、都市のの抑制などに供するものとして位置づけられる。
- ② オスマンによるパリのでは、道路、広幅員で並木を有する、公園、上下水道などが整備された。また、の森とヴァンサンヌの森もこのとき整備された。

(2) 緑の基本計画に関する次の問①、②に答えよ。

- ① エコロジカルネットワークについて説明せよ。
- ② エコロジカルネットワークにおける回廊地区について説明せよ。

〔土木造園(造園) 問題3〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 公園や庭園に植栽される樹木に関する次の問①、②に答えよ。

① 次の文中の空所Aに該当する樹木を解答欄に記入せよ。

は、マツ科の常緑針葉高木であり、陽樹で、乾燥地にも耐える。樹皮は、亀甲状に剥がれ、別名メマツとも呼ばれる。

② カツラ及びクスノキの葉を、形や葉脈に配慮して解答欄に描け。

(2) 関東地方において、次の①～③の分類に該当する花壇用草花として妥当なものを、下の語群から3つずつ選び、その記号を解答欄に記入せよ。

① 春播き一年草

② 秋播き一年草

③ 秋植え球根

<語群>

A アネモネ

B コスモス

C スイートピー

D ストック

E ニチニチソウ

F ネモフィラ

G マリーゴールド

H ムスカリ

I ラナンキュラス

(3) 壁面緑化で使用される登はん型のつる植物のうち、付着型の植物を3つ挙げよ。

〔土木造園(造園) 問題4〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の文は、肥料に関する記述であるが、文中の空所A～Eに該当する語を解答欄に記入せよ。

植物の生育に不可欠な元素を といい、植物が必要とする量から便宜上、カルシウムやマグネシウムなどの と亜鉛やマンガンなどの に分けられる。 のうち、炭素、酸素及び水素は、大気中や土壌中の と から供給される。

(2) 立曳きについて説明せよ。

(3) 樹高12 m 以上を生育目標とする高木の有効土層の厚さについて説明せよ。

〔土木造園(造園) 問題5〕

次の問(1)、(2)に答えよ。

(1) 次の①～③は、生物群集に関する記述であるが、文中の空所A～Eに該当する語を解答欄に記入せよ。

- ① ある個体が次世代に残した子のうち、繁殖可能な年齢まで生き残った子の数を という。
- ② アリやミツバチなどは、高度に集団で生活して女王と や兵隊などに分業されている。このことを 制といい、このように生活している昆虫を 昆虫という。
- ③ 昆虫は、女王が産んだ個体からなる血縁集団であり、その は自分の子を残せない。女王の繁殖を助けることは、結果的に自分と同じ遺伝子を残すことになる。この血縁関係を考慮した を という。

(2) 生物学的種概念について説明せよ。

〔土木造園(造園) 問題6〕

次の問(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次の文は、四つ目垣の施工に関する記述であるが、文中の空所A～Fに該当する語又は数値を解答欄に記入せよ。

垣根の両端に使用する柱を とよぶ。 の間に入れる柱を とい
い、 m 間隔で生け込む。胴縁は水平に取り付け、 と を段ごと
に交互に取り付ける。立子は 結びで胴縁に取り付ける。

- (2) 次の①、②は、コンクリートに関する記述であるが、文中の空所ア～ウに該当する語を解答欄
に記入せよ。

- ① コンクリートは、 ・水・砂・ を配合し、練り混ぜたものであり、圧
縮に強く、引張りに弱い。
- ② フレッシュコンクリートのコンシステンシーの測定は、一般に 試験が用いられ
る。

- (3) 流出係数が0.2、降雨強度が75 mm/h、排水面積が12,000 m²であるとき、雨水流出量
Q [m³/sec] を、合理式を用い、計算の過程を示して求めよ。